



令和8年1月8日
港区立御成門学園
御成門小学校
校長 阿部 俊幸
栄養士 日吉 恵美

あけましておめでとうございます。今年もみなさまにとって、よい年となりますことをお祈りしています。「新春」とはいえ、寒さはこれから一段と厳しくなります。「ただいま」の後、「いただきます」の前には、せっけんを使ってしっかり手洗いをして、かぜやインフルエンザ、ノロウイルスの予防につとめましょう。朝は体が温まるように、しっかり朝ご飯を食べて登校しましょう。

全国学校給食週間です！ 1月24日～30日

日本の学校給食は明治時代、山形県鶴岡市で昼食を持参できない子どもたちのために、おにぎりや魚、漬物を用意したのが始まりとされます。その後、徐々に全国に広まった給食も第二次世界大戦で中断されました。戦後、海外からの救済物資で再開された学校給食は、栄養が不足しがちだった多くの子どもたちを救いました。今は豊かになった日本ですが、当時の気持ちを忘れないために設けられたのが「全国学校給食週間」です。給食ができることにあらためて感謝しながら、将来にわたって心豊かな生活を送れるよう、子どもたちの健康な心と体を育み、大切な食文化を未来に伝える学校給食の役割についてあらためて考える1週間です。



<p>がっこうきゅうしょく 学校給食の もくひょう 7つの目標 がっこうきゅうしょくほう ～学校給食法より～</p>	<p>けんこう からだ 健康な体をつくる</p>	<p>のぞ しょうせいかつ 望ましい食生活の てほん お手本になる</p>	<p>たす あ きょうりやく あ 助け合い、協力し合う しゃかいせい み つ 社会性を身に付ける</p>
<p>し ぜん めぐ 自然の恵みに かんしや こころ そだ 感謝する心を育てる</p>	<p>はたら とうと 働くことを尊び、 かんしや こころ そだ 感謝する心を育てる</p>	<p>ち いき しょうぶん か し 地域の食文化を知り、 みらい つた 未来に伝える</p>	<p>しょく とお しゃかい 食を通して社会の まな しくみを学ぶ</p>